

# 4月22日 あなたの一票を町政に

## 町議会議員選挙の投票日

四月二十二日は町議会議員選挙の投票日です。有権者のみなさんには、後ほど投票所に入場券が届けられますが、入場券に記載された投票所をお確めのうえ、棄権のないよう投票してください。

◇今回の町議会議員選挙から新たに選挙権を有する人  
 ①昭和34年4月23日までに生まれた人(20才)。  
 ②昭和54年1月10日までに小須戸町に転入し、役場に住民登録の届出をされた人。

### 開票参観人は

1 候補者2名以内

4月22日行なわれる町議会議員選挙の開票は、同日午後七時より役場議場で開始されますが、会場が狭いため一候補者につき二名以内に参観人を制限する予定ですので有権者各位のご理解とご協力を願います。



◇不在者投票の活用  
 選挙人が投票日当日、

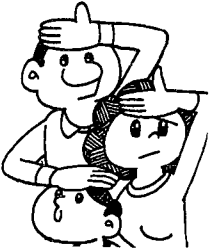
## 国保とわたしたち ⑬

### 医療費は節約できるか

私たちの医療費は、はたして節約できるのでしょうか。病気になるれば放っておけないからお医者さんにかかります。だから私たちの医療費は節約できる訳がない?とお考えの人も少なくないと思えます。たしかにそれもいえることです。

しかし、医療費は、私たち自身の心構えや、考え方で節約できる面もかなりあるようです。

たとえば、深夜、休日、時間外受診の問題があります。その一熱が下がらない、かぜが治りにくいというような場合は必ず日中に診療をうけましょう。その二なんでもお医者さんと呼ばせよ、というインスタン卜な考えはやめましょう。



安いかどうか、自分でお金を私わなくてもよいからといって、気軽に医者さんをお呼び風潮ができていないでしょうか。もしそうであるなら反省する必要があります。

ことにおとしよりの場合は、自分本位で、自制力が弱まって自分もよく、すぐにお医者さんをお呼びたがります。こういうことは家族の方も気を付けてやりましょう。

その三 夜間は心理的な影響で不安になりがちなものです。早くみておいてもらえば安全だ、と手おくれにならないうちに、という心配が先に立つて、時間外受診ということになります。それを守り、本人はもとよりこどもやおとしよりのからだをよく知っておくことが大切です。どういふときにはどうしたらよいかわかることからよく教えてもらっておきましょう。

## 固定資産税第1期分の納期が延期になります

固定資産税第一期分の納期は、毎年四月十日から四月三十日となっておりますが、今年度は五月十六日から五月三十日に変更いたします。これは、今国会に地方税法の改正法案が提出されており、法案が成立すると、税法の規定により固定資産課税台帳の縦覧や町条例の改正等、所要の手續が必要となります。よって今年度限り、固定資産税第一期分の納期が延期されるものです。なお、固定資産税第二・四期の納期は例年どおりです。

## わたしの歯

表1 S53 の健康より

	総数	むし歯の子	割合	一人平均
6ヶ月検診	81	4	4.9%	
幼児検診	140	111	79.3%	4.8本

最近、子供のむし歯が問題になってい。当町でも、むし歯を持つている子供達の数は多く、その割合は表1のとおりです。乳歯のはえそろう

頃3で80%がむし歯に

## 労働保険料の申告、納付はお早めに

昭和五十四年度の労働保険料(労災と雇用保険料の両方を合せたもの)の申告、納付の受付期間 四月一日から五月十五日までまだ手続がはかまされていません。詳しくは労働基準監督署へ

だん口の中に住んでいすので、要は丈夫な歯の質をつくるための栄養と、細菌が口の中でふえないよう、その下地となる歯の汚れをとりのぞくことが、むし歯を防ぐポイントです。

4月18日 放送 AM. 10時30分

BSN (5チャンネル) あなたのチャンネル

KMV(小須戸ママバレークラブ) が出演します

## 歯と健康

状態をつくり出す。ダラダラ飲ませるのは、むし歯の大きな原因です。ほ乳びんは一才までをやめるように。とくにほ乳びんをくわえながら眠るくせは、つけないうようにしまし。③ バランスのとれた食生活で丈夫な歯をつくりましょう。バランスのとれた食事から健康な体が抗力ができます。逆に食事のバランスがとれていないと、歯の質が悪くなります。

## 六つの基礎食品のねらい

- 第1群= 色のこい野菜 ビタミンA、ミカルム
- 第2群= 色のうすい野菜 ミン
- 第3群= 肉、魚、卵、大豆、質の良いたんぱく質
- 第4群= 穀類、いも類、さとう 体を温める
- 第5群= 乳、乳製品 カルシウム、ビタミンB2、たんぱく質
- 第6群= 油脂類、最も効果的なカロリー源

子供のむし歯は両親の責任です。はえたとばかりの白い小歯をきれいにしておくことは、むし歯予防の大切なポイントです。むし歯の原因となる細菌の活動を抑えるために歯みがき、うがい、食べカスをとりのぞきましよう。

